

紙面から

不燃ごみの出し方が変わります…2

平成18年度
市立幼稚園園児募集 ……4

平成16年度決算を公表…6・7

ひの市民大学後期追加講座 ……8

平成17年度前期日野市民体育大会の結果 ……10

国民年金の手続きは忘れずに…12



日野市 産業まつり

11月12日(土)・13日(日) 日野中央公園で

12日(土)・13日(日)両日の主な催し

市内農産物の即売	10:00から売り切れまで ※13日は9:30から
ミニSL (1回100円)	10:00~15:00
工業展	10:00~15:30
日野自動車車両展示	10:00~15:00
包丁とぎ (1本300円)	10:00~15:00
ブルーベリー発泡酒販売	10:00から売り切れまで
野菜の宝船展示	10:00~15:00
電動自転車体験	10:00~15:00
とん汁販売 (1杯200円)	11:00から売り切れまで

12日(土)のみ

都立南平高校吹奏楽部演奏	10:00~10:30
パトカー・白バイの展示	10:00~11:00
苗木(ツツキ、ジャナガなど)無料配布	10:00から先着500人
ポニーとふれあい体験	10:00~12:00
土方歳三うどん試食販売	13:00~15:00
煙体験	10:30~11:30 12:30~13:30
起震車体験	10:30~11:30 12:30~14:00
防災訓練車実演	11:00~12:00 13:00~14:00
キャラクターショー 「ウルトラマンジャック」	11:30~12:00 13:30~14:00
民謡流し	14:00~14:30
インドネシア民族舞踊	14:30~15:00

13日(日)のみ

煙体験	10:00~11:00 12:00~13:00
起震車体験	10:00~11:00 12:00~13:30
交通少年団演奏	10:30~11:00
白バイと記念撮影	10:30から先着100人
騎馬隊と記念撮影	11:00から先着150人
キャラクターショー 「おジャ魔女どれみ」	11:00~11:30 13:00~13:30
農産物品評会の出品物即売	13:00から売り切れまで
よさこい踊り	14:00~15:00

※白バイ・騎馬隊との記念撮影を希望の方はカメラをご持参ください

収穫の秋、恒例の産業まつりが行われます。地元でとれた新鮮な農産物の販売や商工業製品の展示・即売、多彩な模擬店など、楽しい催しがいっぱいです。ご家族そろってお出掛けください。

- ▷日時=11月12日(土)午前10時~午後3時30分、13日(日)午前9時30分~午後3時30分
- ▷会場=日野中央公園ほか
- ▷内容=左表のとおり※天候などにより、催しの内容・時間が変更になる場合があります
- ▷問合せ先=日野市産業まつり実行委員会事務局(産業振興課内)

日野FMが実況放送

市内のミニFMラジオ局「日野FM」(76.8MHz)が、産業まつりの模様を実況放送します。ご来場の際はFMラジオをお持ちください。

ご来場の皆さんへ

駐車場に限りがありますので、車での来場はご遠慮ください。会場へは、徒歩、自転車、バスでお越しください。当日は買い物袋の持参と、ごみの分別をお願いします。

主なバス路線

- ◎日野駅~高幡不動駅(実践女子短大経由)…「実践女子短大」下車
- ◎ミニバスの平山城址公園駅~桜ヶ丘車庫(高幡不動駅経由)…臨時バス停「日野市役所」下車
- ◎ミニバスの高幡不動駅~豊田駅…「神明野鳥の森公園」下車
- ◎ミニバスの日野駅~高幡不動駅…臨時バス停「日野市役所」下車

通行止めとバス停移動

開催当日の午前9時~午後5時は、右図のように一部道路が車両通行止めになります。これに伴い、期間中はミニバスのバス停4カ所(日野市役所、神明一丁目、ふるさと博物館、実践女子短大)が「臨時バス停」に移動します。



▲竹細工・まな板削り(昨年)



ここで現代の都市開発への反省が話されました。効率主義ではなく歩く人の視点が求められています。地域独自の個性を生かしたまちを育てることも。古いまち並みが持っていた多文化共存・混在のありようを守りつつ、魅力ある景観を育ててゆく時代なのでしょう。

日野市では、用水路や宿場通りといった昔の面影を生かしながら、ユニークな商店街振興に努めたいものです。

先月、全国都市問題会議で高松市に行ってきました。テーマは「個性輝く都市の再生」です。ポイントは3つ。

環境への配慮をさらに先祖の目と子孫の目を住みたいまちから行きたいまちへ

先月、全国都市問題会議で高松市に行ってきました。テーマは「個性輝く都市の再生」です。ポイントは3つ。

環境への配慮をさらに先祖の目と子孫の目を住みたいまちから行きたいまちへ

個性輝く都市

日野市長 ひろみち

稲りの秋を迎え、庭先で枝もたわわな柿が真っ赤に色づいています。産業まつりの季節になりました。農業・商業・建設業に加え新しい工業製品も展示され、市内産業の全体像を見渡す良い機会です。

おかげ様で今年も、工業製品出荷額では都内第1位を維持しました。自動車部門を中心に各企業とも好調なようので、「工業都市」日野の面目躍如です。

農業では従事者は減っているとはいえ、野菜はもとより梨やぶどう・ブルーベリーなど、かなり勢いがあります。

さらに高幡不動から新選組まで、「七つの魅力」を持つ日野市ですが、やはり課題は商店街の活性化でしょう。